

経営相談のススメ

～福商伴走型支援 事例紹介～

福岡商工会議所は、事業計画策定や補助金申請、その後のフォローアップを通じ、事業者の経営課題の解決を目指す「伴走型支援」に取り組んでいます。本コーナーでは、当所の支援を通じて課題解決に取り組んだ事業者の事例をご紹介します。



事業計画書のブラッシュアップを通じて、生産体制・販売手法を見直し、売上拡大を目指す！

Orphée (オルフェ)

2021年1月創業。福岡を拠点に展開するオーダーメイド革靴ブランド。代表者自身がお客様の足の測定を行い、木型製作から縫製、仕上げに至るまで一貫して手がけている。お客様一人ひとりの足に合わせた唯一無二の一足を提供。

業 種：オーダーメイドの革靴製造販売
所在地：福岡県福岡市城南区樋井川2-2-5 第二吉浦ビル202
代表者：目野健太 (革靴職人)
E-mail: orpheemeno@gmail.com
U R L : <https://orpheelather.com/>



課 題 ▶ オーダーメイドならではの生産量の制約

Orphéeは、ハンドソーン・ウェルテッド製法(手縫い)による「一人ひとりの足に合わせた、履き心地の良い革靴」を製作できる高い技術力を強みとしています。一方で、生産工程のすべてを代表の目野さんが担っているため、生産量には物理的な制約がありました。

このことは、目野さん自身も、以前から課題意識を持っており、事業の持続的な成長に向けては、オーダーメイド事業に加え、既成靴事業の展開が必要だと考えていました。

そこで、既成靴開発という新規事業の立ち上げに活用できる支援制度や補助金に関する情報収集を目的に、当所の経営相談窓口を訪問されました。



取り組み ▶ 受注実績や顧客層の分析を行い、既成ローファー事業立ち上げ

目野さんへのヒアリングを重ねながら、当所登録専門家の本多先生(中小企業診断士)とともに、まずは「生産体制と販売戦略の再構築」を提案。既成靴開発の実現に向けて、小規模事業者持続化補助金の活用も視野に入れながら、事業計画の策定に着手しました。

あわせて、これまでの受注実績や顧客層の分析を行い、事業化の方向性について整理を進める中で、量産に適し顧客ニーズの高いデザインについて検討しました。

その結果、量産体制の適性に加え、男女問わず着用できる汎用性の高さから、既成靴事業はローファーを選定することとし、新規事業は「工場委託生産による既成ローファーの生産・販売」とする方針を定めました。

オーダーメイド革靴は約14万円～35万円と高単価であるため、これまで一部顧客ニーズに応えきれない場面もありましたが、既成靴事業の展開により、新規顧客の獲得が期待できます。

成 果 ▶ 新規顧客開拓を通じて、売上拡大を目指す

既成靴事業の認知度向上を図るため、第19回小規模事業者持続化補助金を活用し、大阪・東京での展示会出展費用を申請しました。現在は同補助金の採択結果を待ちながら、生産委託先と既製品ローファーの仕様設計に係る打合せを進めています。

また、オーダーメイド事業と既成靴事業を両輪として、新規顧客開拓に取り組み、2030年までに売上を3倍に拡大することを目指しています。

担当者の声

経営指導員
中島 拓郎



ヒアリングを通じて、目野さんの持つ高い技術力と今後の展開可能性を強く感じました。構想の整理から事業計画策定まで伴走支援する中で、新たな挑戦への方向性を具体化できたことを嬉しく思います。今後のさらなる発展に期待しています。

事業者の声

頭の中で思い描いていたことを具体化するために相談しました。担当の中島さんと中小企業診断士の本多先生に的確なアドバイスをいただきながら、補助金以外にも活用できる制度(福岡県の経営革新計画)を知れたことは大きな収穫でした。事業計画を整理したい、補助金制度を活用したい方は、商工会議所へのご相談をおすすめします。



経営まめ知識

無料経営相談窓口

事業者の経営課題に対し、経営指導員や専門家が無料で個別相談に対応。予約制で、経営戦略や資金繰り、人材確保など幅広い課題に対応しています。

○開設日：相談内容によって異なる

○時 間：原則50分

※事前予約制



経営に関するお問い合わせ

■東部・中央オフィス TEL 092-441-2161
■南部オフィス TEL 092-562-4117
■西部オフィス TEL 092-831-4151

経営に関するお問い合わせ / 福岡商工会議所 中小企業経営支援部(上記各オフィス)